

平成 22 年度

2 級実験動物技術者認定試験

各 論  
(サル類)

試験時間 : 13 時 00 分 ~ 15 時 00 分

解答は答案用紙の該当欄の○を鉛筆で黒く塗りつぶしてください。  
○をはみ出したり塗りつぶし方が不十分にならないよう注意してください。

平成 22 年 8 月 22 日

(社)日本実験動物協会

## 各論：サル類（問題）

それぞれの設問について、該当するものを選び、解答用紙の該当欄の○を鉛筆で黒く塗りつぶしてください。

### [問題]

1. サル類の取り扱いについて正しい記述はどれか。
  - 1) ヒトに一番近いので実験動物としての使用数は大変に多い。
  - 2) サル類は人獣共通感染症を含めて伝染病に感染している可能性が高い。
  - 3) 輸入したサル類は新しい環境にすぐに順応する。
  - 4) サルを1匹だけ輸入する場合、輸入検疫は省略できる。
  
2. サル類の一般的特徴について正しい記述はどれか。
  - 1) 小脳より大脳の方が発達していて感覚中枢や意識的行動中枢を含んでいる。
  - 2) 常に2足歩行が可能である。
  - 3) ヒトと異なり、視覚的に両眼視(立体視)は不可能である。
  - 4) 知覚神経は発達していないので、手探りによって物体の大きさ、形を認識することはできない。
  
3. サル類の解剖・生理学的特徴について正しい記述はどれか。
  - 1) サル類のなかでネズミキツネザルは身体が大きい。
  - 2) 頸椎数は8個である。
  - 3) サル類には尾椎はない。
  - 4) マカク属サル類の肋骨は12対である。
  
4. マカク属サル類の寿命はどれか。
  - 1) 5～10年
  - 2) 15～25年
  - 3) 約30年
  - 4) 約40年
  
5. マカク属サル類の盲腸について正しい記述はどれか。
  - 1) 一般的に虫垂は存在しない。
  - 2) 草食動物並に大きいことを特徴とする。
  - 3) 退化して存在しない。
  - 4) 虫垂は盲腸に比べて長い。

6. マカク属サル類の安静時呼吸数はどれか。
- 1) 10～17 回/分
  - 2) 20～25 回/分
  - 3) 30～40 回/分
  - 4) 45～55 回/分
7. マカク属サル類の永久歯は何本か。
- 1) 22 本
  - 2) 32 本
  - 3) 42 本
  - 4) 48 本
8. マカク属サル類の年齢推定はどこで行うか。
- 1) 臀部の赤色状態
  - 2) 頭部の大きさ
  - 3) 胸毛の色変化
  - 4) 歯牙の萌出状態
9. チンパンジーの寿命はどれか。
- 1) 約 10 年
  - 2) 約 20 年
  - 3) 約 30 年
  - 4) 約 40 年
10. サル類の体温について正しい記述はどれか。
- 1) ヒトより若干低めである。
  - 2) 測定条件によって変化しやすいため、測定時に動物を刺激しないように注意する。
  - 3) 午後には比較的低温、夜間、早朝には高い値を示す。
  - 4) 体温は常に一定している。
11. 体重 5kg のカニクイザルの循環血液量は体重 1kg あたりどのくらいか。
- 1) 50～80 ml
  - 2) 100～150 ml
  - 3) 200～280 ml
  - 4) 300～380 ml
12. 新世界ザルと呼ばれるのはどれか。
- 1) 狭鼻猿
  - 2) 長鼻猿
  - 3) 広鼻猿
  - 4) 短鼻猿

13. 旧世界ザルと呼ばれるサル類はどの地域に棲んでいるか。
- 1) 南アメリカ
  - 2) アジア
  - 3) 中央アメリカ
  - 4) カリブ諸島
14. 現在、世界中に存在するサル類はおよそ何種類といわれているか。
- 1) 100 種類
  - 2) 200 種類
  - 3) 300 種類
  - 4) 400 種類
15. わが国で実験動物として最も多く使用されているサルはどれか。
- 1) カニクイザル
  - 2) コモンマーモセット
  - 3) アカゲザル
  - 4) ニホンザル
16. アカゲザルについて正しい記述はどれか。
- 1) 小型のサルに分類されている。
  - 2) 体型はニホンザルよりやや大きく攻撃性は弱い。
  - 3) ニホンザルと同じ属に分類されている。
  - 4) バックグラウンドデータはあまり蓄積されていない。
17. 「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」により飼養等許可を受けなければならない種はどれか。
- 1) タイワンザル
  - 2) コモンマーモセット
  - 3) コモンリスザル
  - 4) ニホンザル
18. 風疹などのワクチンの神経毒力試験に用いられる種はどれか。
- 1) カニクイザル
  - 2) コモンマーモセット
  - 3) アカゲザル
  - 4) コモンリスザル

19. 体毛が黄色く、頭と口のまわりが黒く、目が丸い愛嬌のある顔をしている種はどれか。

- 1) カニクイザル
- 2) キツネザル
- 3) メガネザル
- 4) コモンリスザル

20. 図のサルの名称は何か。



- 1) アイアイ
- 2) コモンマーモセット
- 3) インドリ
- 4) スローロリス

21. クチヒゲタマリンは何科に分類されるか。

- 1) オナガザル科
- 2) メガネザル科
- 3) マーモセット科
- 4) ロリス科

22. サル類の検疫期間中に行うツベルクリン検査について正しい記述はどれか。

- 1) ツベルクリン液を眼瞼皮内に注射し、24、48、72 時間後に発赤、腫脹の有無を観察し判定する。
- 2) ツベルクリン液を肘皮下に注射し、24、48、72 時間後に脱毛、腫脹の有無を観察し判定する。
- 3) ツベルクリン液を眼瞼に添加し、12、24、48 時間後に充血、腫脹の有無を観察し判定する。
- 4) ツベルクリン液を臀部筋肉内に注射し、24、48、96 時間後に発赤、腫脹の有無を観察し判定する。

23. サル類の検疫期間中の糞便検査で特に調べなければならないのはどれか。

- 1) 多包虫
- 2) コクシジウム
- 3) 赤痢菌
- 4) トキソプラズマ

24. サル類における異常徴候はどれか。
- 1) 糞便の色が黒褐色である。
  - 2) 鼻孔は、やや湿った感じがする。
  - 3) 耳翼に張りが無い。
  - 4) 眼は、やや湿っている。
25. 輸入サルについて獣医師による届出が必要な疾病はどれか。
- 1) サルモネラ病
  - 2) 小型条虫症
  - 3) 皮膚糸状菌症
  - 4) マールブルグ病
26. サル類が体内合成できないビタミンはどれか。
- 1) A
  - 2) B
  - 3) C
  - 4) E
27. カニクイザルの1日1頭あたりの固型飼料の給餌量はどれか。
- 1) 30～50 g
  - 2) 80～120 g
  - 3) 200～260 g
  - 4) 300～350 g
28. アカゲザル1日1頭あたりの固型飼料の給餌量はどれか。
- 1) 100～150 g
  - 2) 180～200 g
  - 3) 250～300 g
  - 4) 350～450 g
29. 小型ザル1日1頭あたりの固型飼料の給餌量はどれか。
- 1) 40～80 g
  - 2) 100～150 g
  - 3) 200～230 g
  - 4) 250～300 g
30. マーモセットでは補給しないとクル病が発症するビタミンはどれか。
- 1) E
  - 2) P
  - 3) B
  - 4) D

31. リスザルの1日あたりの摂水量はどれか。
- 1) 1～5 ml
  - 2) 10～50 ml
  - 3) 60～80 ml
  - 4) 90～100 ml
32. サル類の個体識別で一般的に用いられているのはどれか。
- 1) 色素塗布法
  - 2) 耳パンチ法
  - 3) 毛刈り法
  - 4) 入墨法
33. カニクイザル雄の性成熟年齢はどれか。
- 1) 1歳
  - 2) 3～3.5歳
  - 3) 4～4.5歳
  - 4) 6～8歳
34. コモンマーモセット雄の性成熟年齢はどれか。
- 1) 1歳
  - 2) 1.5歳
  - 3) 3歳
  - 4) 4歳
35. マカク属サル類の雌の月経周期は何日か。
- 1) 22日
  - 2) 28日
  - 3) 33日
  - 4) 36日
36. マーモセット類の月経周期について正しい記述はどれか。
- 1) マカク属サル類よりは月経周期は短い。
  - 2) ヒヒ類よりは月経周期は短い。
  - 3) 月経周期はみられない。
  - 4) 月経周期はマカク属サル類と同じである。
37. サル類の月経出血期間は通常どれくらいか。
- 1) 1日
  - 2) 2～4日
  - 3) 5～7日
  - 4) 8～9日

38. 2～3 月に出産期を迎える季節繁殖性のサル類はどれか。
- 1) リスザル
  - 2) マーモセット類
  - 3) ブタオザル
  - 4) カニクイザル
39. 季節繁殖性をもつサルはどれか。
- 1) チンパンジー
  - 2) アカゲザル
  - 3) コモンマーモセット
  - 4) ニホンザル
40. サル類の妊娠確認について正しい記述はどれか。
- 1) チンパンジーでは容易であるが、他のサル類の確認は技術を要する。
  - 2) マカク属のサル類の非妊娠時の子宮は、大豆大で柔らかい。
  - 3) 下腹部を外側から触診することによって確認は容易である。
  - 4) 子宮の大きさを触診することにより行うが技術的にはさほど難しくない。
41. マカク属サル類において交配後 28 日の子宮の大きさはどれか。
- 1) 小豆大
  - 2) ウズラ卵大
  - 3) 鶏卵大
  - 4) ゴルフボール大
42. ニホンザルの平均妊娠日数はどれか。
- 1) 145 日
  - 2) 164 日
  - 3) 167 日
  - 4) 175 日
43. アカゲザルの平均妊娠日数はどれか。
- 1) 145 日
  - 2) 164 日
  - 3) 167 日
  - 4) 175 日
44. 2 子以上を生むサル類はどれか。
- 1) カニクイザル
  - 2) アカゲザル
  - 3) ニホンザル
  - 4) コモンマーモセット



45. アカゲザルの新生子の体重はどれか。

- 1) 220～290 g
- 2) 470～500 g
- 3) 560～660 g
- 4) 710～750 g

46. マカク属サル類の離乳時期は生後いつ頃か。

- 1) 3か月
- 2) 5か月
- 3) 7か月
- 4) 8か月

47. カニクイザルの新生子体重は生後 2.5 か月齢で何倍になるか。

- 1) 1.3 倍
- 2) 2 倍
- 3) 3 倍
- 4) 4 倍

48. 図の箱の用途は何か。



- 1) 飼料摂取箱
- 2) 輸送箱へのパスボックス
- 3) 出産箱
- 4) 体重測定箱

49. マカク属サル類の体重計の秤量はどれか。

- 1) 1～2 kg
- 2) 3～9 kg
- 3) 10～30 kg
- 4) 50～70 kg

50. ブタオザルについて正しい記述はどれか。

- 1) 実験用の代表的なサルである。
- 2) 医学研究に古くから使われており、バックグラウンドデータが豊富である。
- 3) 年中繁殖動物である。
- 4) 摂水量は1日あたり 10～50 ml である。